

(川西市・緑台市民大学講座)

「都市と住まいの文化考」シリーズ(3)

『都市と環境とエネルギー』

平成10年10月1日(木)

大阪ガス エネルギー・文化研究所

安達 純

1. 「地球環境問題」とは

(1) 地球温暖化

(2) 酸性雨

(3) その他

2. 「地球環境問題」と「公害問題」

(1) 共通点

(2) 相違点

加害者と被害者

影響範囲

3 . 地球温暖化防止京都会議（C O P 3）の取り決め

（1）対象 ... C O 2、メタン、N O 2 など6種類の温室効果ガス

（2）数値目標 ... ・ 2 0 0 8年から2 0 1 2年の5年間について

・ 1 9 9 0年と比べて

・ 日本 6 %、米国 7 %、E U 8 %の削減

（締約国全体で5.2%の削減）

4 . 取り組むべき課題

（1）循環型システムの構築

「有限で劣化する地球」観への転換

「静脈システム」の構築

「循環型・共生型システム」の構築

（2）ライフスタイルの転換

都市・生活型環境問題

価値観・ライフスタイルの転換

生活者、事業者、行政、N P Oの取り組みと協力

5 . エネルギー・文化研究所の「市民のエネルギー意識調査」

(問1) 「あなたはふだんエネルギーの現状や将来について、
どの程度関心がありますか？」

(答え)

- 非常に関心がある
- 関心がある
- まあ関心がある
- どちらとも言えない
- あまり関心がない
- 関心がない
- まったく関心がない

(問2) 「次にあげるエネルギーに関する意見に対し、
どのように思いますか？」

(1) 自分の生活では、無駄なエネルギーを使っていると思う

(A B C)

(2) 自分の生活では、これ以上エネルギーを節約できない

(A B C)

(3) 自分一人が省エネをしても効果がない

(A B C)

(4) 省エネをすると経済が停滞する

(A B C)

(答え)

- A . そう思う
- B . どちらとも言えない
- C . そう思わない

(問3) 「あなたは、次のような省エネルギーのための行動を、
どの程度実施していますか？」

- (1) 誰もいない部屋の照明は消す (A B C)
- (2) テレビを見ないときは、こまめに消す (A B C)
- (3) 冷房・暖房は適温を保つよう、こまめに温度調整する (A B C)
- (4) 近所への買い物は、車を使わず、徒歩や自転車で行く (A B C)
- (5) 歯磨きや食器洗いで、水道の水を流したままにしない (A B C)
- (6) 家電機器の購入では、省エネ効果の高いものを選ぶ (A B C)
- (7) 湯を沸かすとき、使用する分だけを沸かす (A B C)
- (8) 入浴は家族が続けて入る (A B C)
- (9) エアコンのフィルターをこまめに掃除する (A B C)
- (10) 風呂の残り湯を洗濯に利用している (A B C)
- (11) 長い間テレビを見ないときは、主電源を消す (A B C)
- (12) なるべくマイカーを使わず公共交通機関を利用する (A B C)

(答え)

- A. そうしている
- B. どちらともいえない
- C. そうしていない

6 . 環境に優しい「家づくり」の試み（NEXT21）

（1）「環境保全・省エネルギー」の実現

自然

新技術（エネルギー、廃棄物処理）

（2）「ゆとりある生活」の実現

ライフ・スタイルとライフ・ステージ

専門家と住まい手の協力

7 . 地域としての取り組み

（1）「豊中アジェンダ21」

4つの部会

環境家計簿づくり

（2）西宮「地球ウォッチングクラブ」

子供エコクラブ

アースレンジャーへの挑戦

8 . 「私の環境アジェンダ」づくり
「私たちの環境アジェンダ」づくり

(1) 身近な行動を見直す

(2) 生活のあり方を見直す

(3) 地域として取り組む

以上